

令和7年第2回町議会定例会

【会期：6月4日～13日】

本会議の審議の結果は次のとおりです。

議案等表決結果一覧表 ◆全会一致で可決した議案

議案番号	件名	議決の結果
第38号議案	愛南町布設工事監督者を配置する工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正について	原案可決
第39号議案	御荘保育所空調改修・照明LED化更新工事請負契約について	原案可決
第40号議案	令和7年度愛南町一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
第41号議案	令和7年度愛南町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第42号議案	令和7年度愛南町上水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
第43号議案	県単独補助土地改良事業(かんがい排水)・広岡地区の実施について	原案可決
第44号議案	宇和島地区広域事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	原案可決
第45号議案	損害賠償の和解について	原案可決
第47号議案	財産の取得について	原案可決
第48号議案	愛南町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決

◆表決結果が分かれた議案 ○：賛成 ※吉田議長は本会議の表決には加わらない。

議案番号	件名	山本美佐	田中純樹	岡雄次	尾崎恵一	嘉喜山茂	池田栄次	吉田茂生	石川秀夫	金繁典子	鷹野正志	原田達也	濱本元通	中野光博	吉村直城	議決の結果
第46号議案	消防救急デジタル無線改修工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	—			○	○	○	○	○	原案可決

詳しくは、町ホームページに公開予定の会議録によりご確認ください。なお、議会のインターネット中継は町ホームページから専用サイト(愛媛CATV)にアクセスすることでご覧いただけますのでぜひご利用ください。



愛媛CATV
ホーム
ページ



篠山ジュニアソフトテニスクラブ 四国・全国大会出場



愛媛
CATV
動画



左から 岡崎結愛さん、徳原千尋さん、土居日向さん

練習には保育園児から中学生まで▶
幅広い世代が集う

県大会で準優勝に輝き、全国大会出場を決めた徳原千尋^{ちひろ}・岡崎結愛^{ゆい}ペア。全国大会を前に徳原さんは、「相手にリードされてもすぐに取り返す粘り強いプレーをしたい」と話し、岡崎さんは「目標にしていた全国大会なので、ペアと声を掛け合い勝ち進んでいきたい」と力強く述べました。

また、土居日向^{ひなた}・河野色葉^{いろは}(波方ジュニア)ペアは県大会で7位に入賞し四国大会出場。土居さんは県大会を振り返り「あと一勝で全国大会の出場を逃したけど、ペアでの声かけを忘れず自分たちのプレーができた」と笑顔を見せました。



町出身パラアスリート 中道穂香さんがトライアスロンデビュー

6月7日(土)に開催された「第12回愛南町いやしの郷トライアスロン大会」で、町出身パラアスリートの中道穂香さんがトライアスロンデビューを果たしました。パラトライアスロン競技は、スイム750メートル、バイク20キロ、ラン5キロと健常者大会の半分の距離規定ですが、今回はオープン参加でスイム1.5キロとバイク20キロに挑戦しました。



小学校2年生の頃から水泳を始めた中道さんにとってスイムは得意種目。健常者と同じ1.5キロを290人中120位にあたる33分で泳ぎ切り好タイムを記録した中道さんは、「プールで泳ぐのとは違い、ほかの選手と接触しないように泳ぐのが難しかった」と自身の泳ぎを振り返りました。

社会人になってからは水泳から自転車に競技転向し、パラサイクリストとしての挑戦をスタート。レースでの入賞も増え、パラサイクリストとしても無限の可能性を感じさせる中道さん。しかし、片足でペダルをこぎ続ける彼女にも愛南の坂は容赦なく襲い掛かります。あまりの勾配に苦戦しているとき、沿道から聞こえる「穂香がんばれ」の声援に強く後押しされた話し、「想像を絶する厳しいコースだったけど人の温かさが大きな力になった」と笑顔を見せました。

無事にバイクを終え、ここでゴール予定の中道さんでしたが義足を装着して出走。多くの観客からの声援を背に、ハンディキャップを感じさせない持ち前の明るさと強さで約400メートル走り、ゴールテープを切りました。中道さんは「自分の成長した姿を見てもらい、これまで応援してくださった皆さんに感謝の気持ちを伝えたいという思いで最後まで走り切った」と話し、来年のトライアスロン出場にも強い意欲を見せました。



南宇和剣道会から6人の少年剣士たちが日本武道館へ



愛媛
CATV
動画

第59回全国道場少年剣道大会への出場をかけた愛媛県大会で小学生・中学生ともに優秀な成績を収め、南宇和剣道会6人の少年剣士たちが日本武道館への切符を手に入れました。

小学生チーム大将の武田さんは「先鋒から大将までの流れの良さを武器に、県代表としてまずは初戦を突破したい」と強い意欲を見せます。中学生チーム主将の新田さんは「これまで関わってくれた全ての方々への感謝の気持ちを忘れず試合に臨み、観客全員を引き込む戦いを見せたい」と力強く述べました。

大会は7月29日(火)から行われ、日本の頂点を目指し全国から約4,000人の少年剣士たちが集結します。



後列左から
立花優朱さん、新田理翔さん、小林千時さん
前列左から
堀内悠生さん、菊地秀介さん、武田慎之助さん

5/27 1株ずつ丁寧に心を込めて 緑小学校で恒例行事の田植え体験



愛媛
CATV
動画



▲隣の人と肩が当たってしまうほどに大勢が参加し、にぎやかに田植えを行った児童たち

真夏のような日差しが照りつけた5月27日(火)、緑小学校近くの水田で、恒例の田植え体験が行われました。

緑小学校・船越小学校・福浦小学校児童のほか、南宇和高校農業科生徒や地域の方々が横一列に並び、合図に合わせてヒノヒカリの苗を丁寧に手植えしました。お米の先生こと孝野寛也さんかくやから習った植え方を意識し、慣れない泥の感触に足を取られながらも約1時間で植え付けを完了。他校の児童との交流だけでなく地域の方々とも交流しながら田植えをした児童らは、「10月の収穫まで成長の様子を見守りたい」と達成感と期待に満ちた笑顔を見せました。

5/28 医療面でも万全の態勢でおもてなし 芝田貴裕医師による循環器救急勉強会を実施



愛媛
CATV
動画



▲芝田医師の講演を真剣に聞く職員たち

「第12回愛南町いやしの郷トライアスロン大会」たかひろを前に、今年5月から国保一本松病院に赴任された芝田貴裕医師を講師として、循環器救急勉強会を開催しました。

勉強会は町消防本部で行い、救急救命士の資格を持つ消防職員や保健師など35人が参加しました。

芝田医師は循環器が専門であることから、トライアスロン大会で想定される心疾患とその対応について講演を行いました。心電図の読み方から始まり、実際の競技中に起こった事例を挙げ、それらが大会中に起こった場合にどのような対応・判断を行えばよいか、図解等を用いて丁寧に解説されました。

5/29 食育を通じて命の大切さを学ぶ 一本松小学校1年生が池田牧場を見学



愛媛
CATV
動画



▲池田一成さんの説明を熱心に聞き、興味津々で牛の様子を観察する児童たち

一本松小学校1年生20人が池田牧場を訪問し、命や食の大切さを学ぶ「命の授業」かずなりが行われました。

牛舎の中を池田一成さんに案内してもらい母牛へのエサやりをしたほか仔牛と触れ合う体験をしました。また、家畜運搬トラックの荷台に乗車する体験もあり、児童たちは成長して出荷される牛の気持ちを感じている様子でした。

毎年、この授業を引き受けている池田さんは、「牛を通して命や食の大切さを感じてもらい、思いやりのある大人に成長してほしい」と話し、畜産農家を題材にした紙芝居の読み聞かせを行ったほか、池田牧場育ちの『伊予牛絹の味』を児童らに提供。今年も、池田さんの思いが込められた特別な時間となりました。